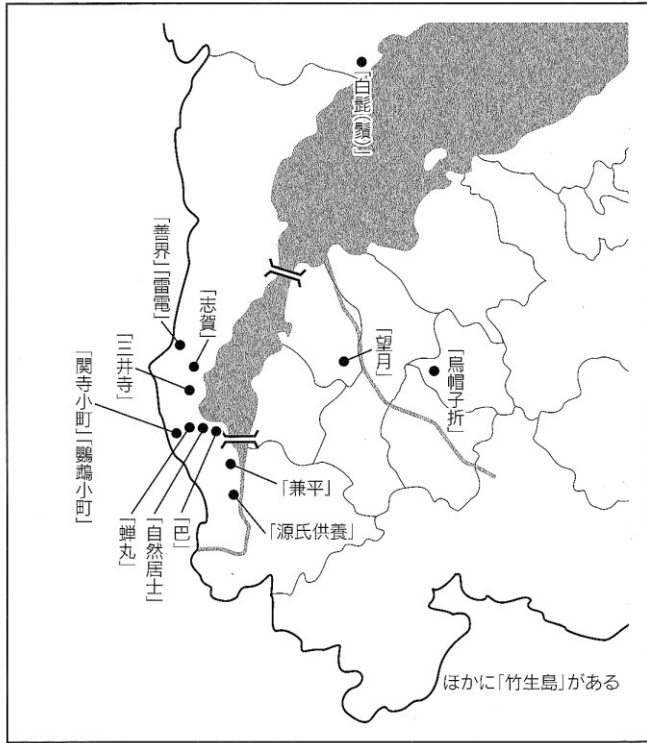


「近江の能」

近江を舞台にした能



「近江を舞台にした能」 「湖国と文化160号」より参照

- 1、自然居士 (じねんこじ)
かように候者は。東山雲居寺の・・・
- 2、三井寺
南無や大慈大悲の観世音さしも草。・・・
- 3、白鬚 (白鬚)
君と神との道直ぐに。・・・
- 4、望月
かように候者は。近江の国守山の・・・
- 5、巴 (ともえ)
行けば深山も麻裳よい。・・・
- 6、兼平
始めて旅を信濃路や。・・・
- 7、関寺小町・鸚鵡 (おうむ) 小町
待ち得て今ぞ秋に逢ふ。・・・
- 8、源氏供養
衣も同じ苔の道。・・・
- 9、善界 (ぜかい)
雲路を凌ぐ旅の空。・・・
- 10、蟬丸
定めなき世のなかなかに。・・・
- 11、志賀
道ある御代の花見月。・・・
- 12、雷電
比叡山延暦寺の座主。法性坊乃律師僧正・・・
- 13、烏帽子折
末も東の旅衣。・・・
- 14、竹生島
竹に生まるる鶯乃。・・・
- 15、羽衣 (近江関係に準じる)
余呉湖は、日本最古とされる羽衣伝説の地

伊庭貞一 プロフィール

- 1951年 大津市に生まれる
- 1999年 近江能面彫刻同好会 (清水悠幸師) にて能面打ちを習う
- 2002年 能面師 中村光江師に師事
- 2004年 伊庭能面教室を開講
- 2005年 「滋賀能楽能面を育てる会」を発足
・「絵画と能面・三人展」開催
- 2009年 国際文化会館 (東京) ポスターに「増女」使用
- 2011年 「Frenzy & Mercury」デザイナー-Eque. M 氏による「能面風サングラス」制作。フランス会場にて展示
- 2012年 「BIWAKO ビエンナーレ2012」出展
- 2014年 県民企画提案事業「能装束着付実演と能『羽衣』」開催。(主催: 滋賀県、滋賀県文化振興事業団)
以後、米原、能登川にて能公演を「滋賀能楽文化を育てる会」にて企画、開催
- 2014年 長浜市七条町: 能面「茗荷悪尉」「大天神」(市指定文化財) 複製制作監修
・面打師 大塚亮治師に師事(2年間)
- 2011年より、長浜八幡宮薪能にて、能面を使用
滋賀県内能公演、京都市内公演にて使用



【表彰等】 2003年より

- ・福井県池田町能面公募展「能楽の里賞」
 - ・国民文化祭「福井県・能面の祭典」国民文化祭実行委員会会長賞
 - ・豊中「第七回鳥島山能面祭・能面公募展」大賞: 大槻文蔵賞
 - ・東近江市「教育委員会・文化賞」表彰
 - ・金沢能楽美術館「現在能面美術展」特選: 金沢市教育委員会賞
 - ・横浜能楽堂「能面コンクール2016」優秀賞
- ※その他、入賞入選多数

【経歴・活動】

- ・2013～2015年度、滋賀県文化審議会委員を委嘱
- ・「滋賀能楽文化を育てる会」副会長兼事務局活動
- ・「禅文化 241号」(発行: 禅文化研究所)
原稿「能面師から見た禅と能」掲載
- ・「湖国と文化 160号」(発行: びわ湖芸術文化財団)
原稿「能楽と近江」掲載